かっしか 区議会だより

第2回定例会

6月 6日	本会議(一般質問等) 議会運営委員会理事会
7日	本会議(一般質問、議案の付託)
8~10・13日	常任委員会(保健福祉、建設環境、文教、総務)
15~17日	特別委員会(地方分権・行革、危機管理 対策、都市基盤整備)
21日	議会運営委員会
22日	本会議(議案の議決等)

2・3面…一般質問 4面…可決された議案ほか

平成28年(2016年) ☎3695 - 1111 FAX5698 - 1543 7月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

葛飾区金魚展示場(水元公園内)の金魚

補正予算(第1号)をはじめ **員から区政一般質問が行われ** 今回の定例会では7名の議

参照) 骨髄移植ドナーに対する支援 件が可決されました。 とする区長提出議案14件と、 の充実に関する意見書(下記 など、議員提出議案4

ラ回の定例会では次の意見書4件を可決し、関係機関に送付しました。 (件名の下の分) は意見の分かれた意見書です。各会派の賛否は4面に掲

骨髄移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書

期に実現するよう強く求める。 場合の補償制度の創設について検討すること。 化についても検討すること。②ドナーが、骨髄等の提供に伴う入院、 ことを強く求める。①待機児童解消のため、企業主導型保育を強力に推進 **苻機児童解消に向けて緊急的な対応を求める意見書 分** 加速化プラン」 を着実に実施すること。 また、 子ども・ 子育て支援新制度を い暇制度を明示するなど、企業等の取り組みを促進するための方策を講ずるとともにドナー休暇の制度 政府に対し、早急に待機児童の解消を図るため、必要な予算の確保も含ま 、骨髄移植等の一層の推進を図るため、ドナーに対する支援の充実に関し、 ①事業主向けに策定した労働時間等見直しガイドラインの中で、 ドナー するとともに「待機児童解消 め次の事項について取り組む で利用者目線で総点検し、実 打合せ等のために休業する 次の事項を早

めるため、次の事項を早急に実施することを強く求める。①食品ロス削減に 的に展開すること。⑤フードバンクや子ども食堂などの取り組みを全国的に 例を全国に展開すること。④家庭における食品在庫の適切な管理や食材のた 取り組む事業者の拡大を推進すること。③飲食店での食品ロス削減に向け 品ロスを削減するため、需要予測の精度向上により過剰生産の改善を図るとともに、商慣習の見直しに 化すること。また、学校等における食育・環境教育など、食品ロス削減に効果が見られた好事例を全国 - や量より質を重視したメニューの充実を推進するとともに、「飲食店で残さず食べる運動」など好事 政府に対し、国、地方公共団体、国民、事業者が一体となって食品ロス削減に向けての取り組みを准 食品ロス削減推進本部の設置や担当大臣を明確化す

地とのマッチングなど必要な支援を行うこと。 次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直し に関する意見書

政府に対し、次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直に

しにおいては、高齢者の自立

介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って、介護が必要な方の生活を支える観点

とする人に届ける仕組みを確立すること。さらに、災害時にフードバンク等の活用を進めるため、被災

に拡大し、未利用食品を必要

月効活用などの普及啓発を強

食べきれる分量のメニュ

すること。②加工食品等の食 に向けて、削減目標や基本計

政治家の寄附は、禁止されています。また、暑中見舞等時候の挨拶状 (答礼のための自筆のものを除く。) を出すことも禁止されています。

やキャリアアップ支援など、

進や 育児休業取得の 推進など、

保育士のさらなる処遇改善を検討すること。また、短時間正社員制度の推進

保育士が働きやすい環境整備にも取り組むこと

段品ロス削減に向けての取り組みを進める意見書

の用地確保を図るため、定期借地制度や公務員住宅、国立大学法人等の空きスペースの活用など、公有

ンシェルジュ」について、利用者の視点に立った機能強化を推進すること。

③都市部における施設整備

感に応じた公定価格の実現を図ること。 ②多様な保育ニーズと保育施設とのマッチングを行う 「保育コ

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたり、お祝い金(出産・新築等)、贈り 物(お中元・お歳暮等)をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。